

[江別市] 施策達成度報告書

政策 05 豊かさと創造性を育む生涯学習環境の充実

施策 04 ふるさと意識の醸成と地域文化の創造

主管課 生涯学習課

施策の環境変化と課題

施策の環境変化 (24年度)	施策の課題 (24年度)
<ul style="list-style-type: none"> ・現在の不安定な社会、経済状況を背景に、市民は、「心の豊かさ」、「心の癒し」や「生活の質の向上」を芸術や文化に求める傾向にある。青少年にとっても、優れた芸術や文化に触れ、心豊かな人間としての成長が望まれる。 ・市内では、NPO法人やボランティアの支援による市民や青少年のための芸術、文化活動の充実が見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・NPO法人やボランティアによる芸術、文化活動の支援に対し、側面的な協力や援助を行い、歴史的遺産の活用や鑑賞型に加え、参加・育成型の文化活動事業を支援するとともに市外への活動状況の発信などを進める。 ・NPOが中心となって実施しているやきもの市で、レンガドミノを行いかつての窯業の歴史産業も周知しているが、レンガの活用を含めたやきものに対する取り組みを進める。

施策の目的

鑑賞型の文化事業に加え参加・育成型の文化活動を支援するとともに、文化財を保護し、歴史的遺産を活用した環境整備を進めることによって、市民のふるさと意識を醸成します。

対象 (誰を対象とした指標か)

市民、文化財、歴史的遺産

意図 (対象をどのような状態にしたいか、施策のねらい)

市民の生活文化が豊かになる 鑑賞型文化事業に加え、参加・育成型の文化活動を行う市民が増える 文化財を保護し、歴史的遺産を活用した環境整備を進め、ふるさと意識を持つ

施策の目的をあらわす指標の動き (成果指標)

施策の成果をあらわす指標	単位	初期値	22年度	23年度	24年度	後期目標値
芸術文化活動に参加している市民割合	%	51.4	-	48.6	41.3	↗
江別の歴史と文化に誇りを持ち愛する気持ちを持つ市民割合	%	37.6	-	33.7	36.3	↗

施策の達成状況 (24年度)

アンケートを実施した結果、市民自らが参加する文化事業に大きな変化はない一方で、芸術文化活動に参加している市民割合は、平成23年に比べ7.3ポイント減少した。これは基本事業の各種文化事業数が減少していることと一致している。また、江別特有の歴史や文化に愛着や関心を持つ市民が増えつつあり、レンガの活用や方策について「セラミック交流会」等と連携をより強固にする必要がある。

施策事業コスト	23年度決算額	24年度決算額	25年度当初予算
トータルコスト(千円)	258,705	263,096	272,400
事業費(千円)	188,476	188,143	196,671
人件費(千円)	70,229	74,953	75,729

01 自主的市民文化 芸術活動の育成・支援

基本事業の目的

文化事業の補助・支援や施設整備により、市民が質の高い芸術文化に親しめる機会を増やし、理解を深めます。また、文化活動の場と発表の機会を広げ、活発に文化活動が行えるようにします。

対象 (誰を対象とした指標か)

市民、アーティスト、文化団体

意図 (対象をどのような状態にしたいか、施策のねらい)

・市民の自主的文化活動の活発化とアーティストの集積などによる独自の芸術文化の発信や関連産業の創出により、市民文化の質の向上が図られる。

基本事業の目的をあらわす指標の動き (成果指標)

基本事業の成果をあらわす指標	単位	初期値	22年度	23年度	24年度	後期目標値
各種文化事業数	件	201	269	273	269	250
各種文化事業参加者数	人	85,863	76,972	74,405	73,441	90,000

基本事業の達成状況 (24年度)

市民参加による各種文化事業数、参加者数はともに平成23年度と比較すると、わずかであるが減少した。地域文化の創造のためにも今後も引き続き事業内容の充実や参加者主体の実施のため育成支援していく。

基本事業コスト	23年度決算額	24年度決算額	25年度当初予算
トータルコスト(千円)	174,431	168,259	163,734
事業費(千円)	144,333	138,199	133,926
人件費(千円)	30,098	30,060	29,808

02 文化 芸術を支援する市民組織の育成

基本事業の目的

文化支援のNPOや市民メセナ(芸術文化支援活動)などを育成支援し、市民の手による芸術文化事業を拡大します。

対象 (誰を対象とした指標か)

市民、NPO等文化芸術団体

意図 (対象をどのような状態にしたいか、施策のねらい)

・企業、財団、NPO等の民間組織による芸術文化事業等が拡充され活発に活動される。

基本事業の目的をあらわす指標の動き (成果指標)

基本事業の成果をあらわす指標	単位	初期値	22年度	23年度	24年度	後期目標値
NPO等の芸術文化支援組織数	件	3	3	3	3	5
市民組織による芸術文化事業数	件	85	85	77	85	90

基本事業の達成状況 (24年度)

江別市の芸術文化を支援する主なNPO組織数は同数であるが、周年事業や定期公演会等を行う団体が増えたため、芸術文化事業数が増加した。今後も市民の継続的な文化活動のため、関係機関との連携を含め事業推進が図られるよう育成支援していく。

基本事業コスト	23年度決算額	24年度決算額	25年度当初予算
トータルコスト(千円)	5,059	8,257	6,473
事業費(千円)	2,250	5,050	3,250
人件費(千円)	2,809	3,207	3,223

03 文化・歴史遺産の保存と継承

基本事業の目的

史跡整備や文化財・まちの歴史の調査などを行い、江別市の文化・歴史遺産を後の世代に正しく継承します。

対象 (誰を対象とした指標か)

市民、郷土の歴史や芸能等の継承に関わる団体

意図 (対象をどのような状態にしたいか、施策のねらい)

・文化財や歴史遺産の継承とその保存活用により、地域特性に根ざした文化の創造と新しい都市のアイデンティティが形成される。

基本事業の目的をあらわす指標の動き (成果指標)

基本事業の成果をあらわす指標	単位	初期値	22年度	23年度	24年度	後期目標値
文化財や歴史遺産の継承と保存活用により個性豊かな文化が育っていると 思う市民割合	%	44.0	-	45.3	45.1	↗

基本事業の達成状況 (24年度)

成果指標は、平成23年度と比べほぼ横ばいの状態である。市民アンケートでも「文化財や歴史の継承と保存活用ができていると思う市民割合」も横ばいである。今後も多くの江別市民に、郷土の歴史文化や歴史遺産等に関心を深めてもらうためにも、国の重要文化財や北海道指定文化財など江別市を代表する文化財や歴史遺産の継承と保存活用に取り組む。

基本事業コスト	23年度決算額	24年度決算額	25年度当初予算
トータルコスト(千円)	58,400	65,108	79,293
事業費(千円)	23,888	26,230	40,220
人件費(千円)	34,512	38,878	39,073

04 れんがの保存と活用

基本事業の目的

歴史的れんがが建造物の保存・活用を図るとともに、れんがの活用を進めます。

対象 (誰を対象とした指標か)

市民、歴史的遺産

意図 (対象をどのような状態にしたいか、施策のねらい)

・れんがの保存活用

基本事業の目的をあらわす指標の動き (成果指標)

基本事業の成果をあらわす指標	単位	初期値	22年度	23年度	24年度	後期目標値
れんがのまちを誇りに思う市民割合	%	74.0	-	74.9	76.5	↗
れんがを活用している市民割合	%	42.3	-	40.3	42.2	↗

基本事業の達成状況 (24年度)

回答割合が約7割を超えており、れんがのまちに対する評価が高く愛着を感じていると思われる。今後も市民意識の醸成に向け、やきもの市等のイベントやセラミック交流会と連携促進を図る。

基本事業コスト	23年度決算額	24年度決算額	25年度当初予算
トータルコスト(千円)	20,364	21,025	22,444
事業費(千円)	17,956	18,620	19,222
人件費(千円)	2,408	2,405	3,222